



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 カルソニックカンセイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7248 URL http://www.calsonickansei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森谷 弘史  
 問合せ先責任者 (役職名) グローバルファイナンス本部 (氏名) 秋山 豊彦 (TEL) 048-660-2111  
 財務戦略企画グループ部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	732,265	△4.8	28,816	12.3	30,014	26.6	19,440	22.9
28年3月期第3四半期	769,145	10.3	25,660	32.8	23,717	17.1	15,819	2.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 15,260百万円(29.7%) 28年3月期第3四半期 11,762百万円(△56.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	72.57	—
28年3月期第3四半期	59.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	445,044	228,286	48.3
28年3月期	438,606	216,683	46.5

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 215,080百万円 28年3月期 203,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	7.50	—		
29年3月期(予想)				0.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年2月10日に公表しました「剰余金の配当(特別配当)及び臨時決算に関するお知らせ」のとおり、平成29年2月21日を基準日とした570円の特別配当を予定しています。尚、当該特別配当の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000,000	△5.1	39,000	2.0	37,000	7.6	25,000	11.0	93.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期3Q	273,241,631株	28年3月期	273,241,631株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	5,383,859株	28年3月期	5,353,733株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期3Q	267,881,445株	28年3月期3Q	267,902,235株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

平成29年2月21日を基準日とする剰余金の配当の総額の内訳は以下のとおりです。

### 配当の内訳

	決定額
基準日	平成29年2月21日
1株当たり配当金	570円（特別配当 570円）
配当金の総額（注）3	152,678百万円
効力発生日	平成29年3月30日
配当原資（注）1	資本剰余金および利益剰余金

#### （注）1. 配当原資の内訳

配当金の総額	配当原資	1株当たり配当金
99,494百万円	資本剰余金	371円
53,184百万円	利益剰余金	199円

- 純資産減少割合 0.632（小数第三位以下、切上げ）
- 配当金の総額は、1株当たり配当金に、平成28年12月31日現在の発行済株式総数（273,241,631株）から、同日現在の自己株式数（5,383,859株）を控除した株式数（267,857,772株）を乗じた金額を記載しております。単元未満株式の買取請求又は買増請求によって、本特別配当の基準日である平成29年2月21日までに当社の自己株式数に変動が生じる可能性がありますので、実際の配当金の総額は、1株当たり配当金に、上記基準日時点の発行済株式総数から同日時点の自己株式数を控除した株式数を乗じた金額となります。
- 上記基準日より後に当社株式を取得した当社の株主の皆様は、当該当社株式に係る本特別配当を受領することができません。また、本特別配当は、本公開買付けの成立を条件として実施される予定であるため、本公開買付けが成立しなかった場合には、本特別配当の支払いを受領することができません。
- 本特別配当の実施は、平成28年11月22日付で公表いたしました「CKホールディングス株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」に記載のCKホールディングス株式会社による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）の成立を条件としているため、本公開買付けにおける買付け等の期間（以下「本公開買付け期間」といいます。）が延長となった場合には、本特別配当の効力発生日も当該延長後の本公開買付け期間終了以降の日に変更する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、英国のEU離脱問題や米国の新政権移行の影響が懸念されたものの、米国を中心に個人消費の堅調さが持続するなど景気は緩やかに推移しました。

このような状況の下、当社グループの連結売上高は7,322億円となり、前年同期と比較して368億円(4.8%)の減収となりました。

一方、営業利益は、288億1千万円となり、前年同期と比較して31億5千万円(12.3%)の増益となりました。

経常利益は、前年同期と比較して62億9千万円(26.6%)増益の300億1千万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が62億9千万円増加した一方、法人税等が25億5千万円増加したこと等の影響により194億4千万円となり、前年同期と比較して36億2千万円(22.9%)の増益となりました。

当社グループの業績は中期経営計画「CK G×4 T10」でのさまざまな施策を推進した結果、営業利益、経常利益、純利益において過去最高となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べて156億9千万円増加し、2,981億7千万円となりました。これは主に現金及び預金が73億7千万円、商品及び製品が50億7千万円増加したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて92億5千万円減少し、1,468億7千万円となりました。これは主に機械装置及び運搬具(純額)が39億6千万円、建設仮勘定が33億円減少したこと等によるものです。

#### (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べて47億2千万円減少し、1,860億4千万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が69億3千万円減少したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて4億4千万円減少し、307億1千万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が13億7千万円減少したこと等によるものです。

#### (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて116億円増加し、2,282億8千万円となりました。

これは主に、利益剰余金が160億9千万円増加したものの、為替換算調整勘定が62億9千万円減少したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想については、概ね予想の範囲内で推移しているため、平成28年5月12日の決算発表時の連結業績予想を変更しておりません。

#### ※業績見通しについて

①為替水準は1ドル=105円、1ユーロ=120円を前提としております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	36,997	44,374
受取手形及び売掛金	160,471	154,916
商品及び製品	7,146	12,221
仕掛品	4,213	5,023
原材料及び貯蔵品	30,349	29,229
繰延税金資産	4,357	4,669
その他	39,309	48,201
貸倒引当金	△366	△465
流動資産合計	282,477	298,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,381	31,750
機械装置及び運搬具（純額）	62,706	58,745
土地	17,515	17,434
建設仮勘定	7,712	4,412
その他（純額）	12,544	11,514
有形固定資産合計	133,861	123,858
無形固定資産		
のれん	50	33
ソフトウェア	5,153	5,486
ソフトウェア仮勘定	1,763	1,536
その他	461	497
無形固定資産合計	7,429	7,554
投資その他の資産		
投資有価証券	11,399	11,175
退職給付に係る資産	146	146
繰延税金資産	2,841	3,638
その他	452	501
投資その他の資産合計	14,839	15,461
固定資産合計	156,129	146,873
資産合計	438,606	445,044

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	133,838	126,899
短期借入金	9,952	16,394
未払費用	24,965	25,007
未払法人税等	2,172	2,126
工場再編損失引当金	40	38
その他	19,792	15,575
流動負債合計	190,763	186,042
固定負債		
長期借入金	2,123	1,761
繰延税金負債	4,299	5,436
製品保証引当金	5,015	5,442
退職給付に係る負債	17,901	16,525
その他	1,819	1,550
固定負債合計	31,159	30,715
負債合計	221,923	216,757
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	41,456	41,456
資本剰余金	59,638	59,638
利益剰余金	120,577	136,669
自己株式	△3,781	△3,826
株主資本合計	217,890	233,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173	281
在外子会社土地再評価差額金	293	293
為替換算調整勘定	3,623	△2,675
退職給付に係る調整累計額	△18,139	△16,756
その他の包括利益累計額合計	△14,049	△18,856
非支配株主持分	12,842	13,205
純資産合計	216,683	228,286
負債純資産合計	438,606	445,044



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	769,145	732,265
売上原価	704,772	663,743
売上総利益	64,372	68,521
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,646	1,420
製品保証引当金繰入額	2,284	2,304
貸倒引当金繰入額	115	154
給料手当及び賞与	15,617	16,257
退職給付費用	189	270
支払手数料	5,539	5,645
その他	13,318	13,653
販売費及び一般管理費合計	38,712	39,705
営業利益	25,660	28,816
営業外収益		
受取利息	339	439
受取配当金	116	70
持分法による投資利益	119	347
デリバティブ収益	33	1,268
その他	295	43
営業外収益合計	904	2,169
営業外費用		
支払利息	450	267
為替差損	1,253	693
デリバティブ損失	467	—
その他	676	9
営業外費用合計	2,847	970
経常利益	23,717	30,014
特別利益		
固定資産売却益	32	35
その他	2	—
特別利益合計	34	35
特別損失		
固定資産売却損	156	14
固定資産除却損	294	277
その他	4	9
特別損失合計	455	301
税金等調整前四半期純利益	23,296	29,748
法人税等	7,281	9,833
四半期純利益	16,014	19,915
非支配株主に帰属する四半期純利益	194	474
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,819	19,440

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	16,014	19,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147	192
為替換算調整勘定	△4,189	△5,394
退職給付に係る調整額	324	1,387
持分法適用会社に対する持分相当額	△239	△840
その他の包括利益合計	△4,252	△4,654
四半期包括利益	11,762	15,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,861	14,633
非支配株主に係る四半期包括利益	△98	626

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	224,733	315,863	89,181	139,367	769,145	—	769,145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,417	367	309	17,677	50,772	△50,772	—
計	257,151	316,231	89,490	157,045	819,917	△50,772	769,145
セグメント利益(営業利益)	4,600	12,137	642	8,654	26,035	△374	25,660

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. 日本以外の各セグメントの区分に属する主な国又は地域

米州: 米国、メキシコ、ブラジル

欧州: ヨーロッパ諸国、ロシア

アジア: 東アジア、東南アジア諸国及び南アジア

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	243,535	281,455	84,035	123,238	732,265	—	732,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,506	430	216	14,584	45,738	△45,738	—
計	274,042	281,886	84,252	137,822	778,003	△45,738	732,265
セグメント利益(営業利益)	6,682	12,381	1,086	8,540	28,691	124	28,816

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. 日本以外の各セグメントの区分に属する主な国又は地域

米州: 米国、メキシコ、ブラジル

欧州: ヨーロッパ諸国、ロシア

アジア: 東アジア、東南アジア諸国及び南アジア